

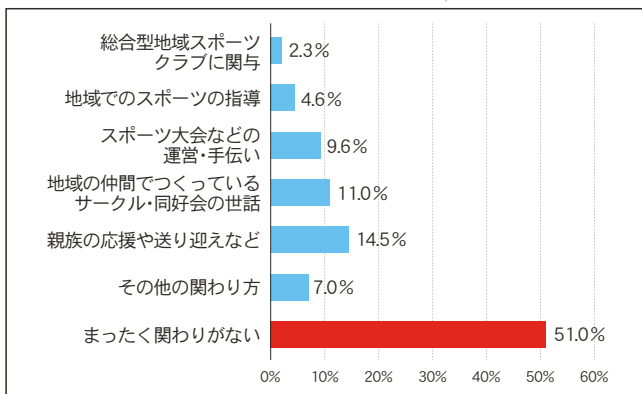
豊かなスポーツライフを実現しよう！

# スポーツしてますか？

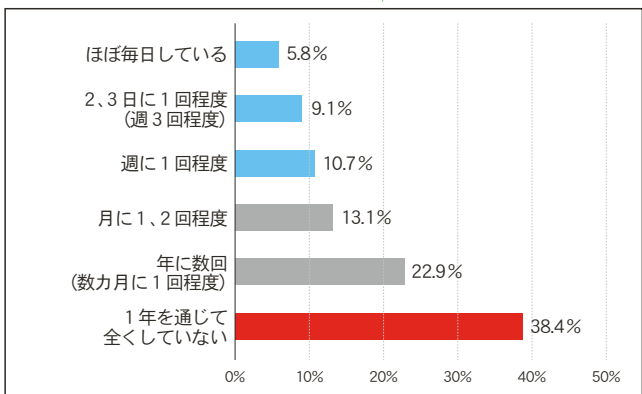
平成26年3月、真庭市スポーツ推進審議会での審議を経て、真庭市では後期スポーツ振興基本計画を策定。スポーツを文化としてとらえ、行政だけでなく市民や各種団体・組織が主体となり、スポーツをもつて生活や地域を豊かにしていく方向性が打ち出されました。  
今回は、真庭市のスポーツを取り巻く現状などについて、各分野で活躍する皆さんにお話を伺いながら紹介します。



あなたはどれくらい運動スポーツに関わっていますか？



あなたはどれくらい運動スポーツをしていますか？



(平成25年7月実施 真庭市スポーツライフ調査より)

# 変わりつつある時代 今の環境をもっと生かし スポーツのまち真庭にしたい

真庭市のスポーツを取り巻く環境はどのようなのでしょうか。その現状について、真庭市スポーツ推進審議会会長の長尾政則さんにお話を伺いました。

スポーツといえば、仲間との親睦や特定の種目で勝利に向けて研鑽を積むといったイメージを持たれるかもしれませんが。まさにスポーツ少年団や体育協会（以下、スポ少、体協）がそうです。しかし、近年では個人化傾向や健康志向といった特徴が出てきています。子どもやスポーツ人口の減少などが原因として考えられますが、結果としてスポーツが競技から生活の一部に組み込まれる時代になりました。悪いことではありませんが、全てがそちらに傾いてしまつと、スポ少や体協の組織が硬化し、維持が困難になってきます。スポ少は子どもの体力向上や健全育成にも一役買っていますし、体協は地域の親睦はもちろん競技性の追求という意味でも重要な機能です。

真庭はスポーツを週に1日以上している人が25・6割と低調です。でも、「してみたい」と思っている人は潜在的にいます。こういう人たちが仲間にして、裾野を広げていくことがこれから必要です。また、スポーツに関わるには必ずしも自分が競技者になる必要はありません。子どもへの応援や大会のお手伝いだけでも十分スポーツに触れていますし、そこで共感や刺激を受けることができます。見るだけでも、元氣や一体感が生まれてくるのがスポーツです。ですから、みんながスポーツに関心を持ち、やりたいと思つたときに入口が必ずあるような地域であることが大切です。真庭市にはスポーツ推進委員がいますし、総合型地域スポーツクラブもあります。この環境をもっと生かさなければいけないでしょう。

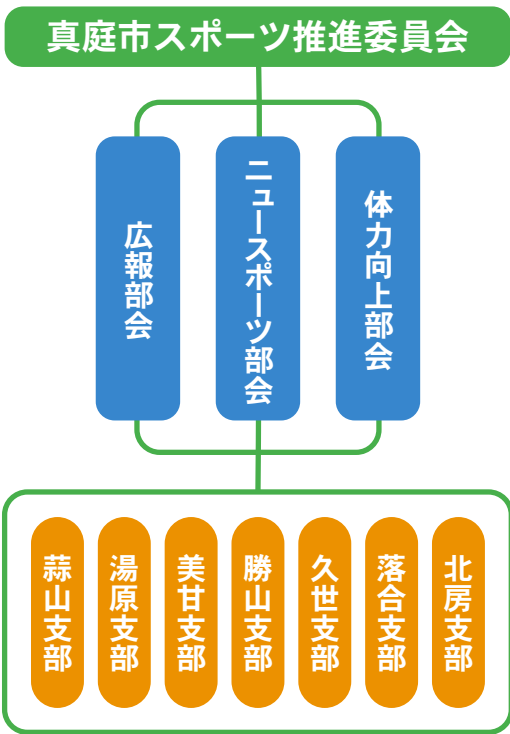


なが おまさのり  
長尾政則さん(久世)  
真庭市スポーツ推進審議会会長

真庭市体育協会会長、真庭市スポーツ推進委員も務める長尾さん。自ら競技の指導や大会の運営、市の計画策定など、あらゆる面でスポーツに関わりを持たれています。

# スポーツ推進委員

指導、企画、発信などあらゆる活動に取り組む  
地域を支えるスポーツ振興の推進力



【ニュースポーツ部会】  
ニュースポーツ大会などの企画・運営、新たな種目の開発や普及などを行う



【体力向上部会】  
子どもの体力を向上させるため、「運動あそび」などの普及・指導を行う



【広報部会】  
活動を紹介する機関紙「げんき」を作成・発行。MITなどを活用した情報発信も行う

地域のスポーツ活動の実施や支援を進めるため、市から委嘱されているのが真庭市スポーツ推進委員。その活動について、事務局であるスポーツ・文化振興課の曲修平主任に聞きました。

真庭市スポーツ推進委員は現在76人。活動は大きく部会活動と支部活動に分けられますが、全ての委員さんが部会と支部に属して活動をしています。体力向上部会では運動あそびなどの指導、ニュースポーツ部会では新しい種目の開発や普及、広報部会では機関紙「げんき」の発行といった形で、あらゆる事業に携わっていただいています。「まにわ合戦」がまさに推進委員さんのアイデアで生まれた種目で、毎年大会が開かれるまでになっています。いろんなイベントのお手伝いに行くこともあり、市民の皆さんも『MANIWA』と書かれた青いTシャツ姿の人を見かけることも多いでしょう。積極的に活動していただいております。まさにスポーツ振興の推進力。それが真庭市スポーツ推進委員の皆さんです。



まがり しゅうへい  
曲 修平主任  
生活環境部スポーツ・文化振興課



# 支部 から

さとう かつ ひこ  
佐藤 勝彦さん  
(下湯原)

## 今年はビッグイベントを開催 多くの人に参加してほしいです

湯原では、毎年「湯・パラリンピック」というスポーツ大会を開催しています。町民運動会がなくなって久しいときに、スポーツ推進委員さんと「何かできないかな」と話をしたのがきっかけで生まれました。当時は地区の体育推進委員だったのですが、大会に関わっているうちにいつの間にかスポーツ推進委員に、そしてはや5年目。運動あそびの指導など、微力ながらお手伝いをさせていただいています。

スポーツといえば、今年はなんといっても「湯原温泉トライアスロン大会」でしょう！全国から選手が集まる大会ですし、湯原地区全体を巻き込んだの大イベント。運営関係者としてぜひ成功させたい一心です。できるだけ多くの皆さんに関わっていただきたいと思っています。地元の子供たちがトップアスリートの活躍を目にするチャンス。「自分もスポーツをやってみよう」と思うきっかけになれば嬉しいです。

# 部会 から

ふじ やま み つ こ  
藤山美津子さん  
(江川)



## 運動あそびで支持力向上目指そう 家庭でも運動で触れ合って

体力向上部会では、幼児期の子どもたちの支持力(手で体を支える力)を向上させることを目的とした活動をしています。支持力は、跳び箱や鉄棒などの運動に役立つだけでなく、転んだときのけが防止にもつながります。幼稚園や保育園などに出向いて、「運動あそび」という形で指導しています。運動あそびとは、動物などに変身して遊びながら体を鍛える運動で、平成20年からの取り組み。保護者の皆さんからは、どんな動きをすれば力が付くのか分かるということで、好評をいただいています。ただ「やってみて」と言うだけではなく、「なんのために、どうすれば、こうなる」というように分りやすく説明するようにしています。

また、推進委員で考案した「ドレミファ体操」の第2弾、「ソラシド体操」を広める活動もしています。こうした活動を通じて、運動で親子が触れ合う時間が少しでも増えればと思っています。

ボランティア  
スタッフ  
募集

## 第1回 HANZAKI GRAND PRIX 2014 湯原温泉トライアスロン大会



9月7日に湯原地域で開催されるこのビッグイベントに、あなたもスタッフとして参加してみませんか。コース誘導やエイドステーション(給水所)などでのボランティアスタッフを募集しています。皆さんの力と応援をお待ちしています。

参加を希望する人は、実行委員会に直接お申し込みください。

■湯原温泉トライアスロン実行委員会  
(湯原観光情報センター内)  
TEL 0867-62-2526 FAX 0867-62-3933

湯原小学校の児童もメッセージカードを作って選手たちを応援しています!

# 総合型地域スポーツクラブ

## スポーツで人も地域も元気に! そんな環境づくりをする地域のクラブです

スポ少や体協、そしてスポーツ推進委員の活動などのほかに、地域にはもう1つスポーツや運動ができる場があります。皆さんは「総合型地域スポーツクラブ」を知っていますか。その概要について、しらうめスポーツクラブ事務局の松下誠さんにお話を伺いました。

しらうめスポーツクラブは平成19年に誕生し、今年で8年目です。白梅総合体育館が活動拠点で、現在ではフィットネスヨガや空手、ダンスなど15種目あり、会費と教室ごとの参加費をいただきながら公益的な事業を展開しています。また、定期的な教室に加えて、イベントも開催し、新たな会員獲得にも取り組んでいます。2年前に始めた夏まつりもその一つ。スタッフと会員が手作りで行うイベントで、種目を超えた会員同士の交流ができますし、地域の皆さんにクラブのことを知って



松下 誠さん(落合垂水)  
しらうめスポーツクラブ事務局  
※事務所は白梅総合体育館内  
TEL0867-52-5905

### 総合型地域スポーツクラブって?

「総合型」とは、種目・年齢・技術レベルといった3つの多様性のことを意味しており、総合型地域スポーツクラブは、地域住民の誰もが集い、興味・関心やレベルに応じて活動できることを目指すクラブ。地域住民の主体的な参加と会費(受益者負担)による運営が基本で、平成7年から文部科学省が実施するスポーツ振興政策の1つ。

ただ、今年も開催します。一人でも多くの人にスポーツの楽しさに触れていただきたいですね。

総合型地域スポーツクラブが目指すのは、誰もがいつでもスポーツができる環境づくり。真庭市内には私たちを含め3つのクラブがあり、それぞれ特色を持って活動しています。今は、クラブを維持していくためにスポーツ経営という観点が必要になってきており、自立した運営をするためには工夫や思い切った改革が必要なきもありません。私たちも以前、料金改定に踏み切ったこともありましたが、スポーツを通じて地域を元気にしたい」というのがどのクラブも共通の思い。いろいろな課題を乗り越えながら、地域を元気にするクラブを目指しています。そこに欠かせないのは地域の皆さんの参加です。教室に、イベントに、ぜひ皆さん足を運んでみてください!

まにわの夏を楽しむ一夜祭

# 夏まつり

日時/8月23日(土) 17:00~21:00  
場所/落合総合公園屋内ゲートポール場  
主催/しらうめスポーツクラブ TEL0867-52-5905

おいし〜い  
屋台  
たのし〜い  
縁日

ステージ  
イベント

旅行券などが  
当たる  
大ビンゴ  
大会

挑戦者求ム!  
かき氷の早食い大会



毎週木曜日の夜が基本の活動日。クラブを知ってもらうため、ミニゴルフ大会など誰でも参加できるイベントも開催しています

楽しい空間を共有できる仲間をもっと増やしたいです



柿本 剛さん(上水田)  
英賀スポーツクラブ代表

上水田小学校の体育館を拠点に、主にキンボール、バドミントン、卓球の3種目をみんな楽しんでいきます。総合型の仕組みを知ったのがきっかけで平成21年に立ち上げました。種目は少ないですが、入会すればどの種目も自由に参加できます。スタッフは日中に仕事をしていますのであまり無理はできませんが、ここに来ればスポーツが得意でない人でも楽しむことができよう空間にしたいと思っています。ですから、練習も無理強いはしませんし、厳しい指導もありません。総合型は中学校区が基本の単位とされていますが、今はほとんどが上水田地区からの参加。これからは、北房全域に広がっていくように、私たちの活動を知ってもらって、仲間を増やしていきたいです。

## スポーツしたい! 体を動かしたい! あなたの思いに応える空間があります

英賀スポーツクラブ、スポーツ・レクリエーション倶楽部くせ（スポレくせ）の活動について、スタッフのお2人に話を聞きました。



前田 江美さん(惣)  
スポレくせ事務局  
※事務所は久世体育館内  
TEL0867-42-5430

体を動かすきつかけや仲間をここで見つけませんか?

スポレくせの設立は平成15年。真庭では一番早く立ち上がったクラブです。毎週月曜く土曜の間に31の教室を設け、会費と教室ごとの活動費で運営しています。活動は久世地区が中心ですが、勝山で行う教室もありますし、落合や湯原など、他地区の会員さんもいます。ですが、スポーツをしていない人が参加できる企画を考えて、もっと会員を増やしていきたいと思っています。就職や出産などスポーツから離れる時期は誰にでもあると思いますが、「またやりたい」と思った時に、気軽に参加できる存在でありたいですね。スポーツは、得意な人や若い人だけのものではありません。健康のため、仲間を見つげるため、動機は何でも構いません。ここで体を動かしてみませんか。



昨年は「たて×ほこ大会」と題して、老若男女入り乱れての運動会を開催。今年度も、誰でも参加できる企画を考案中です。

